

日経 Woman リニューアル記念

SPARK New Women Initiative

～38年分の失敗と挑戦を、次のリーダーたちへ～

ご協賛のご案内



2026年4月に新しいブランドとして生まれ変わった日経ウーマンは、東京・丸の内を舞台に、ニューリーダーたちが集い、対話し、インスパイアし合うリアルイベント「**SPARK New Women Initiative (仮)**」をプロデュースします。

日経ウーマンが38年にわたり見つめてきた、働く女性たちの挑戦・葛藤・成長。本企画では、その「失敗と挑戦の蓄積」を、次のリーダーたちへ受け渡します。

先を歩いてきた女性リーダーは、成功談だけでなく失敗や乗り越えてきた壁を率直に語る。ニューリーダー世代は、それを受け止め、これからの働き方・組織・社会を自らの言葉で描く。

組織と世代を超えた「人とのリアルな出会いとネットワーキング」こそが発火点。AIには生み出せない、生身の熱量と共感が、参加者を一つ上のステージへ引き上げる「SPARK人材」を生み出します。

本企画への参画は、ブランドイメージ向上、採用ブランディング、従業員エンゲージメント強化に直結。さらにDEI・人的資本経営・ESGへの本気度を可視化し、「完成された女性役員を見せる」のではなく「次世代リーダーをとともに育てる」当事者として、社会から評価されます。

男女雇用機会均等法施行40周年・女性活躍推進法の全面施行から10年。

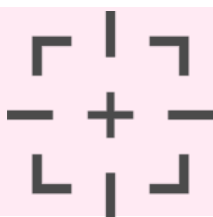
38年分の失敗と挑戦を、次のリーダーたちへ。

次世代のスタンダードを共に創るパートナーとして、ご協賛をぜひご検討ください。

本企画のターゲットイメージ

本企画のメインターゲットは、いま現場で活躍し、次の時代をつくろうとしている30～40代の「ニューリーダー」たち。先を歩いてきた世代の経験を受け取り、自らの言葉で次世代のスタンダードを描き直す当事者たちを対象としています。

**NikkeiBP
Executive Women
Committee**



経営層

役員クラス

ニューリーダー

キーワード

ネットワーキング、自己投資、
教育、ウェルビーイング、資産
形成、タイムマネジメント etc

全ての働く女性



新生日経ウーマンが定義するニューリーダー像

ニューリーダーをつくる5つの要素

S

S

主体性 **Self-driven**

組織から与えられた役割にとどまらず、「今やるべきこと」を自ら考え行動する

P

P

制約を超える **Push boundaries**

「女性・子育て中」等の制約から解放され、可能性を信じてチャレンジを続ける

A

A

育てる **Amplify others**

自らの経験・学びを後輩やメンバーに積極的に発信・共有するロールモデルであること

R

R

学び続ける **Renew yourself**

キャリアと人生を豊かにするための自己投資と学びを続ける

K

K

未来をつくる **Kickstart the future**

組織とチームの成長を自らリーダーシップをもって実現する

平日展示で関心を高め、10月2日（金）のカンファレンス+E&Jフェス連動企画で熱量を最大化致します。38年の蓄積を、次世代リーダーの出会い・対話・行動へつないで参ります。

STEP 01 | Mon-Fri
Exhibition
知る | 38年の歩みを可視化

9/28（月）～10/1(木)までの平日、丸ビル1F/3Fで38年分の表紙・言葉・働く女性たちの挑戦を展示。来街者・就業者に「日経ウーマンの軌跡」を可視化する。

Action 03

STEP 02 | 10/2 Fri
Conference
語る | 世代を超えた対話

経営・役員世代が失敗・葛藤を語り、ニューリーダー世代がそれを受け止め、これからの働き方・組織・社会のあり方を双方向で語り合う。

Action 01

Action 02

STEP 03 | 10/2 Fri
E&J Festival
体感する | 記憶に残る体験

企業対抗ラップバトル等、E&Jフェスと連動。従来型のカンファレンスに閉じない体験設計で、参加者の行動と話題化を生む。

Action 04

※ Conferenceに参加された方はE&Jフェスに参加しつつネットワークする機会もご準備致します。

SPONSOR PACKAGE
For Sponsors
発信する | 企業姿勢の可視化

展示・登壇・体験・ネットワーキングを横断し、採用ブランディング/DEI・人的資本経営/従業員エンゲージメントを立体的に発信。

Action 01

Action 02

Action 03

Action 04

Action 05

Action 06

知る → 語る → 体感する → つながる※ → 発信する

様々な企業や団体等が連携してSDGs（ジェンダー平等／働きがい等）のアクションを展開するACT5の場を活用し、働く女性・企業・先を歩いてきたリーダーが出会い、世代を超えて学び、次の一步を踏み出す場を提供するイベントです。

丸の内エリアで 女性活躍を可視化

”カンファレンス”、“公開収録”、“企画展示”、“企業対抗ラップバトル”など
複層的イベントでニューリーダーのエンパワーメントを強力に促進

Point 01

女性ニューリーダーの交流機会

制度整備が進んでも、女性の昇進・挑戦には「ロールモデル不足」「評価・昇進の不透明さ」「両立負担」などが複合的な壁として残る。

日経ウーマンが38年見つめてきた、先を歩く世代の“失敗・葛藤・乗り越えた壁”を言語化。キャリア課題の現在地と乗り越え方を提示する。

女性活躍の加速には、企業の取り組みと個人の意思決定をつなぐ“対話”と“ネットワーク”が必要。

Point 02

丸の内エリアでの開催意義

就業者約35万人、約5,000事業所が集積する大丸有エリアを起点に、企業が連携して世代を超えて女性ニューリーダーを育てる場をつくることは、個社の枠を超えた人材育成・組織変革に直結する。「未来のアタリマエ」をテーマに延べ18,000人（25年度実績）が参加するイベント「E&Jフェス」とも連携することで、女性当事者に限らず、幅広い層へアプローチを可能とし、女性活躍を社会と企業が共に取り組むテーマとして発信する場とする。

Point 03

複層的イベント展開

カンファレンスのみならず、“公開収録”、“企画展示”、“企業対抗ラップバトル”など複層的企画展開で大丸有エリアの就業者・来街者へ広く発信する。普段テーマに関心のない通りがかりの層にも“見てわかる”仕掛けで関心を喚起。

役員世代と現場のニューリーダー世代ニューリーダーが成功だけでなく葛藤も共有することで、参加者が自分のキャリアに引き寄せ、具体的な一步を持ち帰れる場にする。

1. 「質の高いネットワーキング」と「スパーク人材」の創出

各社のニューリーダーが組織の枠を超えて交流・インスパイアし合うことで、女性たちの「次の一步」を促し、組織を牽引する「スパーク人材」へと成長させます。さらに、「スパーク人材」自身の言葉による、新しい形での企業メッセージ発信を実現します。

2. 良質なメディア露出と広範なターゲットリーチ

リニューアルした日経Womanを中心に広範にメディア露出します。リアルとデジタルの融合で認知の最大化を図り、大丸有エリア就業者35万人・5,000事業者へもリーチ可能です。

3. 投資家からの評価・採用ブランドイメージ・エンゲージメント向上

ESG評価を注視する投資家からの評価の向上が期待できます。女性ニューリーダー層をスポンサードする企業としての採用ブランド力の強化と、従業員の帰属意識（エンゲージメント）向上による組織活性化を同時に実現します。

参考情報) 本企画協賛に伴う、協賛価値の整理

媒体露出だけでなく、ネットワーキングによる熱量の伝播、社内外で幅広く二次利用いただける発信設計をしております。

01 REAL TOUCHPOINT

リアル接点・会場認知

2万人超規模を想定

前年E&Jフェス来場+平日展示接触ベース(概算)

接点を性質ごとに分解

- ・直接対話・ネットワーキング: 数十~数百人
- ・カンファレンス重点接点: 数百人規模
- ・E&Jフェス前年来場: 約18,000人(実績)
- ・平日展示接触を加算し2万人超を想定
- ・瞬間最大動員: 約800人(前年実績)

スポンサー価値: 直接対話は限られた人数。一方、日経ウーマン文脈での会場認知は2万人超規模で広がる。

02 MEDIA REACH

メディア露出・ターゲットリーチ

月間1000万PV超の媒体基盤

日経ウーマンWebを基点に日経ビジネス電子版、日経ESG電子版からも幅広く誘導

露出設計

- ・日経ウーマンWebでの記事化
- ・雑誌特集⇒小冊子化(大丸有エリア配布)
- ・日経ビジネス、日経ESGへの転載によりビジネス層への波及も期待

スポンサー価値: 日経ウーマン文脈の編集視点で「信頼性ある露出」を獲得。

03 HR & ESG APPLICATION

HR/ESG・社内外活用

採用・社内広報・IR で二次利用可能

レポート記事を素材化し、二次利用も可能

活用シーン

- ・採用広報: 採用サイト/SNS/説明会/候補者向け資料
- ・社内広報: 社内報/イントラ/タウンホール/研修
- ・IR/サステナビリティ: 統合報告書/人的資本開示の説明素材
- ・社外露出: 女性役員・ニューリーダーの登壇/記事化

スポンサー価値: 女性リーダー支援・DEI推進を具体活動として可視化。社内外で再利用可能な説明材料となる。

※数値は前年E&Jフェス実績、平日展示接触、媒体基盤、既存資料記載情報をもとにした概算・推定です。実際の接触数・露出量は、会場設計、協賛メニュー、掲載面、記事本数、SNS/メール配信、関連媒体展開の有無により変動します。

男女間賃金差異 と 女性管理職比率 の公表義務が拡大。

情報公表の必須項目の拡大

義務

厚生労働省HPより

- これまで従業員数301人以上の企業に公表が義務付けられていた男女間賃金差異について、101人以上の企業に公表義務を拡大するとともに、新たに女性管理職比率についても101人以上の企業に公表を義務付けます。（従業員数100人以下の企業は努力義務の対象です。）

企業等規模	改正前	改正後
<u>301人以上</u>	<u>男女間賃金差異に加えて、2項目以上を公表</u>	<u>男女間賃金差異及び女性管理職比率に加えて、2項目以上を公表</u>
<u>101人～300人</u>	<u>1項目以上を公表</u>	<u>男女間賃金差異及び女性管理職比率に加えて、1項目以上を公表</u>

情報公表の範囲そのものが、女性活躍に対する姿勢を表すものとして求職者の企業選択の要素となることにご留意いただき、必須項目数以上の項目について積極的な公表をご検討ください。

日本のビジネスの中心地、丸の内のランドマーク「丸の内ビルディング」を舞台に企画致します。



丸ビル7階
丸ビルホール
カンファレンス



丸ビル3階 回廊 展示

丸ビル1階 マルキューブ

展示・企業対抗ラップバトル



イベント+ガラス面装飾 (ラグビーイベント)



展示+ワークショップ+3階回廊活用

ターゲットの深化・拡大イメージ

幅広く全国のビジネスパーソンに興味を持って頂き、大丸有エリアでの大規模プロモーションにより更に熱量を高めて参ります。



日経ウーマンweb
月間PV:約212万、月間UU:約101万
登録会員数：約37万人



日経ビジネス電子版
月間PV:約971万、月間UU:約326万
登録会員数：約215万人

デジタル・雑誌・イベントでの展開により大丸有エリアのリアルな熱量を全国の感度の高いビジネスパーソンに連携します。

就業者約35万人、約5,000事業所が集う大丸有エリアを起点にプロモーションを行うことでターゲットリーチが大幅に拡大します。



日経ウーマン
122,622部



日経ビジネス
122,622部



日経ESG
4,960部



特集小冊子



大丸有エリアで配布
1万部



展示 月～金
●人 接触想定



カンファレンス
約500名 (リアル+Online)



E&Jフェス連動企画
企業対抗ラップバトル
204名 (昨年実績)



マルキューブでの学生
若手ビジネスパーソン向け
スピニアウトイベント

* 敬称略／順不同



アンゲラ・メルケル

ドイツの元首相

アンゲラ・メルケルは、ドイツの元首相であり、キリスト教民主同盟（CDU）の党首として、EUのリーダーとして、ドイツの政治において重要な役割を果たした。彼女の政治哲学は、統合と平和の構築に焦点を当てており、特にEUの統合において重要な役割を果たした。

グローバル



ミシェル・オバマ

米国元ファーストレディ

米国元ファーストレディ。教育支援や女性のエンパワメント、健康増進など社会課題に幅広く取り組み、次世代に向けたメッセージ発信力が高い。

グローバル



ヒラリー・クリントン

米国元国務長官

米国元国務長官／元上院議員。女性の社会進出、外交・安全保障、民主主義支援などの分野で国際的な発信力とネットワークを持つ。

グローバル

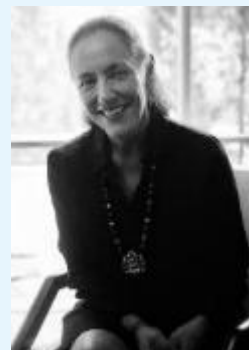


シーナ・アイエンガー

行動科学／意思決定研究

コロンビア・ビジネススクール教授。『選択の科学（The Art of Choosing）』で知られ、意思決定・行動科学の知見をビジネスと社会課題に橋渡しできる。

グローバル



メルバ・プリーア

駐日メキシコ大使

駐日メキシコ大使（女性）。国際協力・多様性・包摂などのテーマで発信し、外交の立場から企業・自治体・市民社会をつなぐ支援が期待できる。

グローバル

* 敬称略／順不同



中谷美紀

俳優

俳優。海外を拠点に活動し、2026年4月に帰国予定（想定）。国際感覚と品格のある発信で、ブランド刷新の象徴的な起用が可能。

国内



アンジェラ・アキ

シンガーソングライター

シンガーソングライター。取材企画と連動し、丸ビル（丸の内）でのミニライブ等の“体験型”企画にも展開しやすい。

国内



黒柳徹子

タレント／作家

タレント／作家。『窓ぎわのトットちゃん』などで幅広い世代に認知があり、日経ウーマン取材と連動した象徴的な露出・企画化が可能。

国内



ジェーン・スー

コラムニスト

コラムニスト／ラジオパーソナリティ。働く女性のリアルな課題を言語化する力が強く、トークセッションや連載企画と相性が良い。

国内



肉乃小路ニクヨ

コラムニスト／タレント

コラムニスト／タレント。ユーモアと社会批評性で話題化しやすく、丸の内でのイベントにエッジを加えられる。

国内



ミッツ・マングローブ

タレント／コメンテーター

タレント／コメンテーター。カルチャー視点でジェンダーや働き方を語る存在で、トークイベントの盛り上げ役として起用しやすい。

国内

先を歩いてきた世代が語る、失敗・葛藤・挑戦／次のリーダーたちへのバトン

狙い／論点

先輩リーダーが失敗・葛藤・乗り越えた壁を率直に語り、ニューリーダー世代が次の働き方・組織・社会のあり方を自分たちの言葉で描く。



小池百合子



片山さつき



上川陽子

私がつくる、新しいキャリア・新しい働き方

狙い／論点

「働き方改革」でも「働きたい改革」でもなく、自らデザインする時代へ。次代をつくる当事者として、ウーマン・オブ・ザ・イヤー受賞者など第一線で活躍する女性たちが語り合う

- ・ 建築家 永山祐子（ウーマン・オブ・ザ・イヤー2026大賞）
- ・ 漫画家 ヤマザキマリ
- ・ G E N D A 創業者 申真衣 など



永山祐子



ヤマザキマリ



申真衣（GENDA）

イベントに先立ち、企画サポーターの著名人や他協賛社のニューリーダーによる企画会議を実施致します。実際に1つの目標に向かって共同推進することにより、ただの名刺交換ではない深い関係性の構築が可能です。



コンテンツ化



集客



役員世代は華やかな成功談や期待値を伝えるのではなく、失敗・葛藤・乗り越えた壁を率直に語り、ニューリーダー世代がそれを受け止め、自らの言葉で次のリーダーシップを提示。発話の中心を「完成された役員」から「次代をつくる当事者」へ移し、企業メッセージの伝わり方を根本から変える起点としたいです。

展開概要



- | 名称 SPARK New Women Initiativeカンファレンス (仮)
- | 主催 日経BP
- | 共催 大丸有SDGs ACT5実行委員会
- | 会場 丸ビルホール 7F
* オンライン併用で実施予定
- | 会期 10月2日 (金)

● プログラム (案)

プログラム	Lap (min)	テーマ/スピーカー
挨拶	10	内閣総理大臣または大臣のメッセージ
基調講演	20	プロジェクトサポーター
役員世代の「あの時代」	30	ニューリーダーに伝えたい、私達も同じだった。
ニューリーダー ネットワーキングセッション	50	わが社のイチオシプロジェクト (10分×5枠)
休憩	10	協賛企業のCM
ニューリーダー ネットワーキングセッション	45	協賛企業のニューリーダー複数名 関連する有識者・タレント
SPARK New Women Initiative 丸の内宣言	10	日経Woman + 登壇者+ちゃんみな



※画像はイメージです

女性として様々な領域で道を切り開いてきた方々の、今だから話せるぶっちゃけトーク。大量の理不尽と偏見の中で、世界で、日本でどう戦ってきたのかを語って頂きます。



※モデレーターは、女性の活躍を長く見続けてきた日経ウーマン歴代編集長などを想定

想定出演者案



南場智子

DeNA 代表取締役会長兼社長

マッキンゼー&カンパニーにてパートナーを経験後、DeNAを創業。現在経団連副会長や横浜ベイスターズのオーナーなども務める。



内海 智江

農林中央金庫 常務執行役員

現在、国内金融機関を経て入行。農林中央金庫にて常務執行役員（事務ITユニット担当）。女性活躍・ダイバーシティ活躍推進責任者なども兼務。



長谷川留美子

ゴールドマンサックス 元パートナーマネージングディレクター

日本人女性初のゴールドマンサックスパートナーマネージングディレクター（共同経営者）。ゴールドマンサックス日本本部トレーニング フロア初のワーキングマザーとして、ダイバーシティ推進のリーダーとしても活動。

etc . . .

格好いいトークやビジネス論ではなく、失敗談や、理不尽などをどうやって笑い飛ばしてきたか。ニューリーダーになにかタメになる話をするのではなく、ただただ、「あったよねー！そういうこと！」「あの頃の男はどうしようもなかった。」などというようなブラックジョークのような笑い話を、まるで飲み会のように語って頂くコンセプトです。

丸の内というビジネスの中心地を日経ウーマンが席卷し、長い歴史と共に女性たちの挑戦や葛藤、これからの明るい未来を感じて頂きます。

展示コンテンツ案

● 丸の内の街を日経ウーマンで席卷する仕掛け

・1988年創刊時からこれまでの表紙をすべて展示する

→表紙の変遷でたどる、38年分の女性たちの挑戦・葛藤・社会の変化と、これからのリーダー像
38年分なので約450！

● 創刊からいままでインタビューした著名人の言葉を大きく印刷して、「働く女性たちの言葉展」を開催

→参考：2025年の虎ノ門ヒルズの言葉展

<https://mediall.jp/art/120832>

● 日経ウーマンの表紙になれる撮影用パネル設置

「キャリアに前向きな働く女性すべてが日経ウーマンの『表紙の顔』です！」
という意味を込めて「顔部分くりぬいた表紙の等身大パネル」などを設置



参考：WOMAN EXPO 2025 パネル



企業対抗フリースタイルラップバトル



「互いを傷つけることなく尊重し合う、新しいラップバトル」は新境地を切り開いたと好評の声多数。樋口千代田区長からもX（旧twitter）で非常に前向きな投稿。審査員や出場者の満足度も高く、観客からも事前・事後ともにポジティブな反応が寄せられた。

※「E&Jフェス」の詳細については別途資料をご参照ください。

大丸有SDGs ACT5実行委員会が主催する「E&Jフェス」と連携。昨年初めての開催し大盛況だった「企業対抗フリースタイルラップバトル」の特別コーナーに、協賛企業をはじめ、ビジネスの第一線で活躍中のニューリーダーが登壇し、丸の内の夜を盛り上げます。

特別ゲスト案

※出演者・企画内容 交渉中

ゆりやんレトリィバァ



1990年生まれ、奈良県出身。2013年、大学在学中にNSC大阪校35期生として入学、首席で卒業する。17年、「女芸人No.1決定戦 THE W」第1回大会で優勝。21年には「R-1グランプリ」でも優勝を飾った。24年に活動拠点を米国に移す。26年5月にはNetflixのコメディイベント「Netflix Is A Joke」で単独公演を行う。初監督作品『禍禍女』がU-NEXTで独占配信中。

ファーストサマーウイカ



1990年生まれ。大阪府出身。高校卒業後すぐ地元の劇団で約5年間活動し、2013年にアイドルグループ「BiS」の新メンバーとしてメジャーデビュー。現在はバラエティ、ドラマ、ラジオなどで活動。25年は映画「花まんま」やドラマ「19番目のカルテ」などに出演した。

参考) 昨年のフリースタイルラップバトル概要

戦士集

いつもは「ライバル」なあの人と。
さあ、名刺交換から始めよう。

企業対抗
フリースタイルラップバトル

E&Jフェス！未来のアタリマエ〜ダイバーシティで次に行こう。@丸の内 イベント内で開催！

「ダイバーシティ」をテーマに、年齢や性別・文化の違いをこえて、職場や日常生活、社会に対して感じる事など、さまざまな想いをラップにのせて、マッチング相手と対話をしていただく企画です。

応募詳細はこちら▼

- ✓ 会社員ならだれでも応募可
- ✓ 人気DJ・MCがイベントを盛り上げ
- ✓ エキシビジョンマッチ (勝敗なし)

※応募により参加が確定するわけではありません。

企業対抗ラップバトルとは

E&Jフェス内のイベントの1つとして開催される「企業対抗フリースタイルラップバトル」は、「今こそ、対話しよう。」をコンセプトに「ラップという手段を通じた対話の機会」を創出し、多様な価値観への理解と尊重を促す企画です。企業対抗（同業界の競合同士等）のほか、世代や役職の違う者同士、年齢や性別が違う者同士のマッチを予定しています。

ラップのテーマキーワード例

職場や働き方、生き方で日々感じている想いをラップで自由に表現してください

#付度 #自分らしさ #ハラスメント #多様性 #世代間ギャップ #雇用形態 #飲み会 #接待 #コンプラ #育休 #リモートワーク #LGBTQ #ステレオタイプ #中間管理職 #残業 #有給 #ワークライフバランス #人事評価 #賃金格差 #ジェンダー etc.

樋口千代田区長はじめSNSでも好意的な反響多数！

樋口高顕 (千代田区長) @higuchi_takaaki X.com

Translate post
企業対抗フリースタイルラップバトルに出ます！あ、ゲストでコメントする側ですけど。最高のパイプス、期待してるぜ。



樋口高顕 (千代田区長) @higuchi_takaaki X.com

Show translation
先日、大丸有(大手町丸の内有楽町)で初開催の企業対抗ラップバトル。三菱地所さん、千代田区役所、ラッパーさんとでゲストコメンター。この並びにこの服装よ。業界や業種、年代、役職、それぞれレベゼンして、パンチラインにぐっと来ました！好企画。最高のパイプス、感じたぜ。ありがトゥディ！

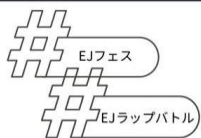


もん @mom000001 X.com

Translate post
サラリーマンラップバトルも面白かったー！！審査員が豪華でビビった😭

yoshijot @yoshijot X.com

Translate post
丸の内ラップバトル
割とアットホームな感じで良い大会でした！主催の三菱地所の方が来年も開催します！と仰ったので、我こそはという方は出場されてみては！
#企業対抗フリースタイルラップバトル



開催日時：2025年10月17日 19:30 以降開始
開催場所：マルキューブ（丸ビル1階）
〒100-6390 東京都千代田区丸の内2丁目4-1





本イベント内容を、日経Woman、日経ビジネス、日経ESGで特集掲載し、その後特集ページを小冊子化（小冊子は後日、大丸有エリアで配布予定）。

展開概要

日経Woman、日経ビジネス、日経ESG

p 掲載日 2026年12月

p 体裁 カラー16P（想定）

特集小冊子

p 配布時期 2026年12月頃

p 体裁 カラー20P（想定）

p 部数 1万部（予定）



● 小冊子 体裁（イメージ）



日経 Woman

TOPページ



タイアップページ



当日の様様とカンファレンス内容を日経ウーマン(Web)で特集掲載。

* 日経ビジネス<電子版>/日経ESG<電子版>からも幅広く誘導

展開概要

p 掲載時期 2026年12月頃

p 誘導 日経ビジネス電子版、日経ESG電子版

誘導

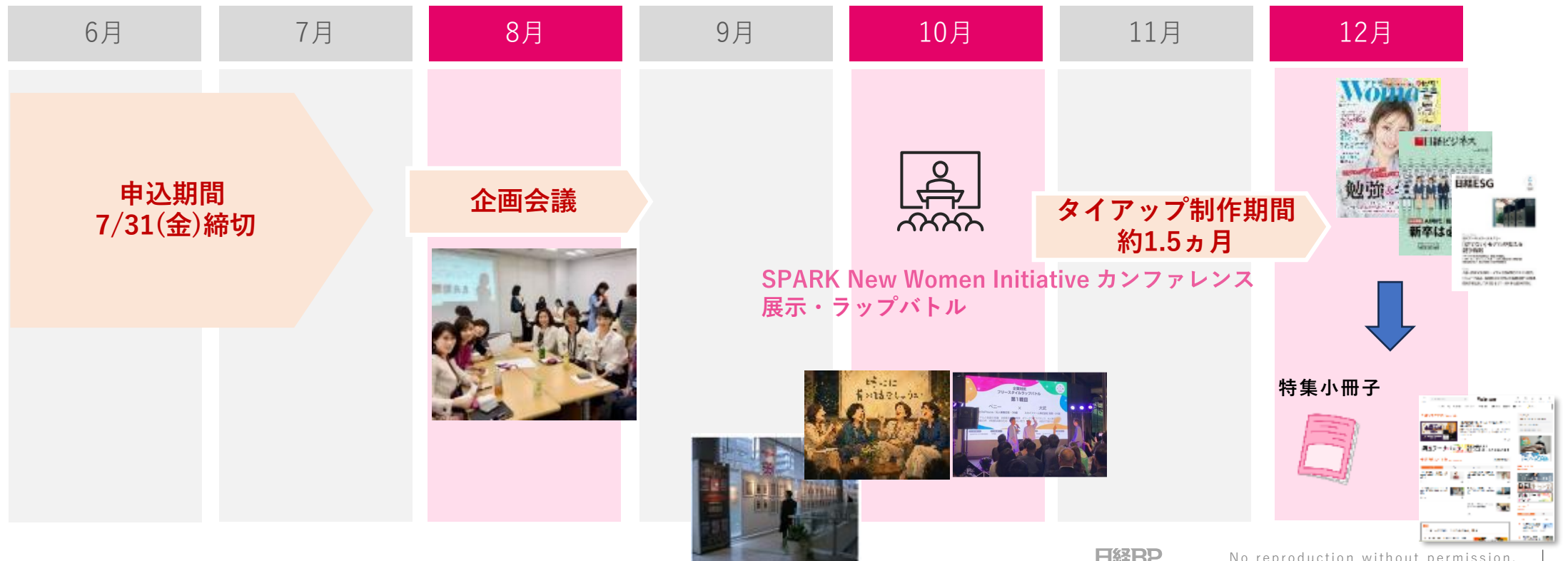


日経ビジネス <電子版>

日経ESG <電子版>



- | 申込締切日 (予定) 2026年7月31日(金)
- | ネットワーキング企画会議 2026年8月予定
- | 丸ビルでの展示 2026年9月28日(月)～10月1日(木)
- | 丸ビルでのイベント 2026年10月2日(金)
- | レビュー掲載・小冊子配布 2026年12月～



ご協賛パッケージプラン

38年分の失敗と挑戦を、次のリーダーたちへ受け渡す本企画の趣旨にご賛同いただき、次世代リーダーをともに育てるパートナーとして、ご参画・ご協賛くださいますよう、よろしくお願いいたします。

			Platinum 1000万円 限定5社想定	Gold 500万円	Silver 150万円
会議	事前企画会議	サポーター・他協賛社とネットワーキング企画会議	●	●	—
イベント	カンファレンス	カンファレンスへのニューリーダー登壇	● (単独登壇)	● (パネル登壇)	—
		「時には昔の話をしようか」への役員ご出演	●		
		イベント開催告知・募集HPへの社名・ロゴ記載	●	●	●
		開始前および休憩時間にCM投影 (15~30秒想定)	●	●	—
	企業対抗 ラップバトル	特別コーナーへの登壇 ※企画内容調整中 ⇒後日YOUTUBEで公開予定	●	—	—
展示	丸ビル1Fマルキューブ 展示スペース	協賛スポンサーロゴパネル展示/月曜~金曜	●	●	●
雑誌・小冊子	日経ウーマン 日経ビジネス 日経ESG 特集小冊子	カンファレンス登壇内容の採録 1P (3誌共通)	●	●	—
		日経ウーマンへの広告掲載 1P	●	●	●
		特集企画への協賛スポンサーロゴ掲載	●	●	●
		特集企画の小冊子化⇒大丸有楽エリアへの配布	●	●	●
WEB	日経Woman +日経ビジネス電子版 +日経ESG	カンファレンス登壇内容の採録 1P相当	●	●	—
		特集企画への協賛スポンサーロゴ掲載	●	●	●



お問い合わせ先

日経BP ソリューションビジネス企画部
嶋、村田

Mail sbk@nikkeibp.co.jp

Address 東京都港区虎ノ門4丁目3番12号